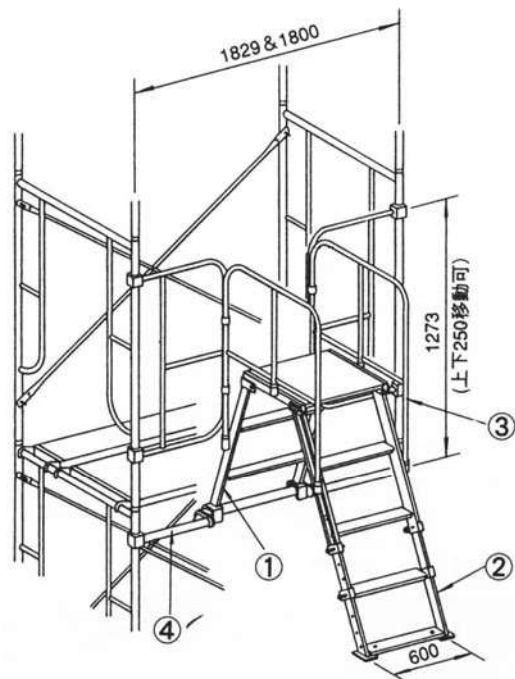
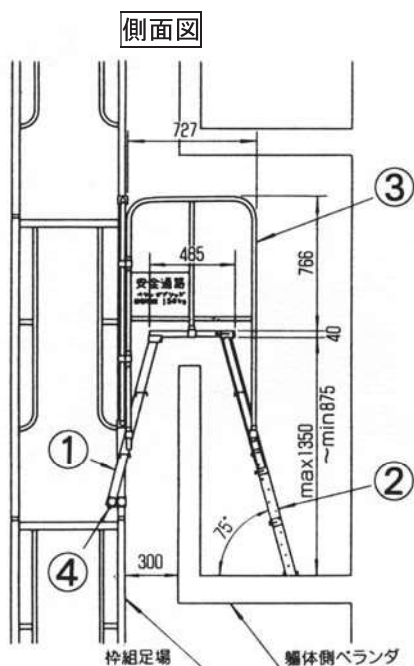


【ベランダブリッジ】

1. 構造及び部材構成



◇表示看板はオプションです。

部材表					許容荷重
No.	部品名	型式	数量/セット	単重kg	
①	本体A(足場側)	VB-1	1	15.2	150kg
②	本体B(躯体側)	VB-2	1	11.8	
③	手摺 柵	VB-3	2	12.4	
④	根がらみ	VB-4	1	6.8	
1セット		VB-613		58.6	

2. 特長

(1)用途について

従来、枠組足場と躯体のベランダやバルコニー間等の乗り越しには、単管と自在ステップ等を使用し、現場合わせで通路を構成していました。ベランダブリッジはこれに代わり、組立解体が簡単で、安心性を重視した仮設通路です。

(2)使用上について

- ①取り付けする枠組足場は、1829と1800のどちらのスパンにも使用することができます。
- ②足場側の床レベルにより、上下どちらからでも昇降することができます。
- ③本体両サイドの手摺が大きいので、昇降時の手がかりが手元近くにあり安心して通行できます。
- ④足場側の手摺は上下スライド式ですから、使用位置に合わせて、作業者を安全ガードします。
- ⑤手摺壁の型枠組立て、解体の際も、盛り替えしないで使用することができます。

(3)組立解体等について

- ①ベランダブリッジは、ラチェット1本で組立、解体できます。
- ②部材は、一番重いものでも約15kgです、作業が楽に行えます。
- ③クランプ、ボルト、ピン以外は全体を溶融亜鉛メッキにしていますので、耐久性に優れています。また、クランプ等の部品が破損した場合でも、交換が可能です。
- ④各部材ともバラの状態では、全てコンパクトに折り畳むことができますから、保管や運送効率の点でも優れています。

